

TTC ゆった〜り山行実施記録表 2017年12月09日 報告者:Y.S

山行名	厚木の歴史を訪ねて 睦合地区を歩く			
実施日	平成29年12月02日(土) 日帰り 公共			
天候/参加人員	天候:晴 レベル:★ 参加人員:13名(申込み15名)			
パーティスタッフ	省略			
参加メンバー	省略			
費用 一人当たり	本厚木~妻田薬師:195円、鳶尾団地~本厚木:340円			
歩行/行動時間	歩行時間	休憩時間など	行動時間	行動時間比(実行/計画) 歩行時間比(実行/計画)
	ガイドブック			
	計画	3:35	6:25	
	実行	2:52	5:35	

実行コースタイム記録

10	05	10	15	10	10	15
睦合南公民館	西福寺	六体地蔵	せせらぎの小道	三田道祖神	清源院	
8:30	8:40 8:50	8:55 9:00	9:10 9:25	9:35 9:40	9:50 10:00	
02	05	25	10		05	
八幡神社	睦合北公民館	十軒村石造物	聖眼寺	昼食(夢庵、COCO'S)		
10:15 10:18	10:20(トイレ)10:40	10:45 10:50	11:15 11:20	11:30 12:30		
05	05	15	20	15		
棚沢の道祖神	棚沢・八ヶ島の古墳	皇大神社	常昌院	奥之院	金比羅神社(解散)	
12:35 12:40	12:45 12:50	12:55 13:00	13:15 13:25	13:45 13:50	14:05	

コースの概要、特記事項、反省事項等

AM8:30、睦合南公民館駐車場に13名集合、今日は良く晴れているが風は冷たい、睦合地区は遺跡や史跡にとぼしい地区なので今まで歴史散歩としては取り上げていなかったが、私の住む地域ですので何もない自然のままの田舎風景を歩くのもいいかなとあえて計画したしだいです。

西福寺の紅葉から始まり、三田・せせらぎの小道を散策して、子供の頃遊んだ小川のせせらぎを懐かしみ、子供のために造ったはずのこの小道は、今では昔々子供だった人たちの散歩道になっていた、私も何度も来るがまだ子供の遊ぶ姿を見かけない。そんな小道を通り過ぎると今度は広大な田んぼに出る。ここは電線も無く稲を刈り取った後は広々とした所となり、風揚げには絶好な場所となり、昔々子供だった人たちが手作りの大きな凧を軽四輪で運んできて揚げていた姿はとてもほほえましく感じる。厚木でもここだけだと思う。

清源院は石段の前の木々を、先日伐採したばかりで少しは明るくなったがそれまではとても暗い感じであった。階段を85段登ると大きな仁王像が二体出迎えてくれる、誰かがおならをすると「におうか」と言ってくれるらしい。本堂の瑠璃殿はほぼ完成したが、本堂前の石段がなぜか工事途中で止まっていて、今は座禅堂に通じる渡り廊下の工事が行われている。清源院は駒澤大学の初代学長の墓もあり、私が三田に来た頃は駒澤大学の学生が十数人合宿に来ていた。

三田・八幡神社ではこの児童館で働く、TTCのH・Mさんが出迎えてくれて差し入れまで戴き、階段下の公民館で小休止した際戴いた。十軒村の安達藤九郎の墓と伝えられる石造物の前で、藤九郎とはの説明をして、聖眼寺の当国二十七番の観音堂をお参りして、急坂を登り厚木北郵便局そばの「COCO'Sと夢庵」に別れて食事とし、なぜかみなさん赤くなった顔で歴史散歩を再開、住宅の庭にあるような八ヶ島古墳を見て、歴史のある皇大神社にお参り、常昌院へと向う。常昌院は本堂を新しく立て直してりっぱな本堂である。お寺の係りの人が「せっかくでするので本堂の中を見ていきませんか」と言うので「せっかくなので見ていこう」となり、中へ入ると住職が「せっかくなのでお経をあげましょう」と言う、せっかくなのでお経をあげていただいた、とても短いお経で助かった。ここは東国花の寺百ヶ寺に選ばれている。春にはカタクリ、夏には蓮の花が、そして今もぼたんの苗木をいっぱい植えていた。お墓の中を通り鳶尾山へ向かい、奥の院を経て展望台そばの金比羅神社前で今日の歴史散歩は終了、二名はここから下山、S・Kさんがまだ鳶尾山に登ったことがないと言うので、残りの人は山頂までお供することにした。鳶尾山の紅葉を満喫して静かな山頂でしばし休憩して下山、初めての鳶尾山にS・Kさんも満足してくれたようだ。日本の地図の原点はここから始まったと説明すると、信じがたい顔を向けた、それがいつもで慣れています。みなさんありがとう、次回も楽しみに。